

蒙古襲来(元寇)から750年 シンポジウム開催

今年、文永の役（1274年）から750年を迎えるにあたり、蒙古襲来に関するシンポジウムを実施します。
また、別紙のとおり関連イベントも実施しますのであわせてお知らせいたします。
つきましては、ぜひ取材及び市民の皆様への広報にご協力をお願いいたします。

▼元寇750年シンポジウム【事前申し込み要】

日時 令和6年11月30日(土) 13:00～17:00

場所 福岡市西部地域交流センター「さいとぴあ」多目的ホール

テーマ 「蒙古襲来とその遺産—歴史、文化、そして未来」

プログラム ①基調講演:九州大学名誉教授 服部 英雄氏

②パネルディスカッション:「元寇の歴史とその影響:現代の視点から」

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| ・九州大学名誉教授 | 服部 英雄(はっとり ひでお)氏 |
| ・「アンゴルモア 元寇合戦記」著者 | たかぎ七彦(たかぎ ななひこ)氏 |
| ・西日本新聞記者 | 古賀 英毅(こが ひでき)氏 |
| ・壱岐市立一支国博物館館長 | 須藤 資隆(すとう すけたか)氏 |
| ・元福岡市埋蔵文化財センター所長 | 柳田 純孝(やなぎだ よしたか)氏 |
| ・松浦市教育委員会文化財課長 | 内野 義(うちの ただし)氏
(ファシリテーター) |



▲ 申込みはこちら



③コンサート:イフタタラガによるモンゴル民族音楽



▲「アンゴルモア 元寇合戦記」



▲元寇防塁(生の松原地区)



▲イフタタラガ

【主催】元寇750年記念事業実行委員会

蒙古襲来に関する史跡が多く点在する、西区西部地域で発足した地域主体の委員会。元寇防塁をはじめとする遺跡など、地域の歴史や文化、自然を改めて「知り」、「守り」、「活用する」ことで、地域活性化を目指す。

【お問い合わせ先】元寇750年記念事業実行委員会事務局（西区役所企画振興課）

担当：川村・木村 電話：092-895-7031（内線191-216）

▼元寇スタンプラリー

・概要

元寇にゆかりのある4市（長崎県松浦市・壱岐市・対馬市、福岡市）で、それぞれ元寇にまつわるスポットをご用意。獲得したスタンプ数に応じて、抽選で特産品セットが当たります。

・期間 令和6年9月21日（土）～令和7年1月31日（金）

・参加方法 キャンペーンページをご確認ください <https://genko-stamp rally.com/>

・福岡市内のスポット

- ①今津地区元寇防塁 ②生の松原地区元寇防塁 ③蒙古山 ④筥崎宮
⑤福岡市博物館 ⑥「博多町家」ふるさと館 ⑦福岡城



【問い合わせ先】

経済観光文化局観光コンベンション部地域観光推進課
担当：小柳 電話：092-711-4984(内線2597)

▼元寇防塁体験学習

・日時 令和6年11月20日（水）午後（予定）

・概要 今津小学校6年生を対象に、
今津地区元寇防塁の清掃を通じて
遺構に触れる体験学習を実施します。



▲元寇防塁（今津地区）

ホームページ「福岡市の文化財」では、
元寇防塁の詳細な解説を含む
市の文化財情報を発信しています。



▲HPはこちら

【問い合わせ先】

経済観光文化局文化財活用部史跡整備活用課
担当：中村・今井 電話：092-711-4783

▼路線バスで行く日帰り旅 蒙古山ハイキング

・日時 令和6年10月12日（土）9：30～15：00

・概要 路線バス（西の浦線）で移動し、
「元寇所縁の地である蒙古山」や「二見ヶ浦の夫婦岩」等を巡ります。

・申込方法 市政だより9月15日号（情報BOX）または交通計画課Facebook
交通計画課Facebook：<https://www.fb.com/275480572811156/>

・申込〆切 令和6年9月27日（金）

【問い合わせ先】

住宅都市局都市計画部交通計画課
担当：長沼・筒井 電話：092-711-4393





蒙古襲来とその遺産

歴史、文化、そして未来

元寇750年シンポジウム

2024年
11月30日[土]
13:00～17:00(開場12:00)

入場無料・要事前申込

福岡市西部地域交流センター
「さいとぴあ」多目的ホール
(福岡市西区西都2丁目1-1)

①氏名②住所③参加希望人数④電話番号を
記入してホームページ、メール、FAXの
いずれかで申し込みを。
抽選で500名に入場チケットを11月15日までに送付します。

検索 西区 元寇

FAX 092-885-0467

✉ shinko.event24@city.fukuoka.lg.jp

【申し込み締め切り】2024年11月8日[金]

問い合わせ先／福岡市西区役所企画振興課
☎ 092-895-7006

蒙古襲来絵詞 鳥飼渦の戦い
原本所蔵:宮内庁 画像(模本)提供:九州大学附属図書館



主催／元寇750年記念事業実行委員会(事務局:福岡市西区役所企画振興課)

共催／福岡市西区役所 後援／西日本新聞社、元寇所縁のネットワーク

生の松原地区元寇防塁

蒙古襲来と

その遺産

— 歴史、文化、そして未来

13世紀に起きた、モンゴル帝国(元)による2度の蒙古襲来(元寇)。今年は1度目の「文永の役」からちょうど750年を迎えます。このシンポジウムでは、蒙古襲来の歴史的背景や文化的影響、そして現代への影響を探り、基調講演やパネルディスカッションを通じて専門家とともに理解を深めます。

プログラム

基調講演 13:00 ~ 14:05

「蒙古襲来750年」

講師/九州大学名誉教授 服部 英雄氏

パネルディスカッション(前編) 14:15 ~ 15:05

「元寇の歴史とその影響:現代の視点から」

パネリスト

九州大学名誉教授 服部 英雄氏

漫画家 たかぎ七彦氏

西日本新聞記者 古賀 英毅氏

吉崎市立一支国博物館 館長 須藤 資隆氏

元福岡市埋蔵文化財センター所長 柳田 純孝氏

ファシリテーター

松浦市教育委員会文化財課長 内野 義 氏

パネルディスカッション(後編) 15:20 ~ 16:10

聴講者からの質問に基づくセッション

コンサート 16:20 ~ 17:00

出演 イフタタラガ

モンゴル民族音楽(馬頭琴、ホーミーの演奏)



蒙古襲来(元寇)とは…

アジアからヨーロッパに大帝国を築いていたモンゴル帝国(元)が、日本の鎌倉時代中期の1274(文永11)年と1281(弘安4)年に来襲。主な戦場は当時の対馬、吉岐、博多で、鎌倉幕府軍は元軍の集団戦法や鉄砲などの新兵器に苦しめられたとされます。



■基調講演 講師、パネリスト

九州大学名誉教授 服部 英雄氏

東京大学文学部国史学科卒、歴史学者、文学博士。専門は日本中世史。九州大学大学院比較社会文化研究院長、くまもと文学・歴史館長、名古屋城調査研究センター所長などを歴任。著作に「蒙古襲来」(山川出版社)、「蒙古襲来と神風 中世の対外戦争の真実」(中公新書)。「しぐさ・表情 蒙古襲来絵詞復原-永青文庫白描本・彩色本から」(海鳥社)などがある。



■特別ゲスト 漫画家 たかぎ七彦氏

2008年「なまずランブ 幕末*都市伝説」(週刊モーニング連載)、2013年「アングロモア 元寇合戦記」(サムライエース連載)。同誌休刊後、2014年Web誌カドコミで連載を開始し継続中。同作博多編を2019年から開始、現在博多編10巻(角川コミックス・エース)を発売中。中世日本を揺るがした大事件「元寇」を斬新な視点で切り取り、蒙古の圧倒的な勢力に対し、逃げ惑い、抗い、奮起し、立ち向かった人々の姿を描く。



©たかぎ七彦/KADOKAWA